

日時 2024年9月22日(日)~24日(火)

open 9:00~17:00

場所 宮島弥山大聖院 客殿大広間

住所：広島県廿日市市宮島町 210

電話：0829-44-0111



お寺まつり
宮島大聖院に集まる
型染・もんぺ・真んごの道具



宮島へのアクセス
「公共交通機関」をご利用の場合
JR 広島駅 乗車 約29分 → JR 宮島口駅 フェリー 約10分 → 宮島
「自動車」をご利用の場合
山陽自動車道 河内IC 自動車 約47分 → 広島岩国道路 廿日市IC 自動車 約10分 → 宮島口横橋 フェリー 約10分 → 宮島



お寺でクテアト 宮島大聖院に集まる 型染・もんぺ・暮らしの道具



Craft Exhibition at Daishoin Katazome Textile, Monpe Pants, Homeware Crafts

由緒ある宮島大聖院の皆様とのご縁をいただき、秋の恒例行事として、九州から久留米餅のもんぺや地域のものづくりを引っ提げて、巡業にお邪魔するようになって早7年。

今年はさらに輪を広げ、日本全国のテキスタイルでつくる「うなぎの寝床」のMONPE、「よつめ染布舎」の型染作品やお洋服、新潟県燕三条「conte」のステンレス台所用品など、九州だけではなく日本のクラフトに触れていただける展示販売イベントを開催します。

人と人との出会いのように、作り手や産地との出会いは、大小さまざまな変化につながることもあると思います。ぜひこの機会に、秋の大聖院にお出かけください。

うなぎの寝床

福岡県南部の八女市を拠点に「地域文化商社」として活動しています。日本各地のものづくりを伝えると共に、久留米餅こと、着心地の良さを知ってもらうために日常着としての「もんぺ」を提案しています。



久留米餅、備後節織、福山デニムをはじめとした日本各地の染織物産地のもんぺ、そして福岡八女のうなぎの寝床で紹介する全国の作り手の一部商品を展示販売いたします！



私たちが会場にいます～！

よつめ染布舎



松の緑で染めた七分丈のカットソー。洗いによる色落ち具合を楽しみたい



小野豊一名義で取り組む現代アート作品→「うどん」を刺繍キャップに



衣服など暮らしの布からアートまで幅広く展示します！



日本の伝統的染色技法である型染で布を染め、衣服やのれん、手ぬぐいなど日々の暮らしの布を中心に制作しています。工房は大分県北部の国東市にありますが来年は呉市川尻町に引っ越し予定です！



コンテ CONTE

conte (コンテ) はステンレス加工の一大産地、新潟県燕ならではの道具を作るブランド。街全体が工場と言える、分業の技の積み重ねで出来上がった台所道具は、毎日の調理に欠かせなくなる使い心地です。



コンパクトで油切れの良いオイルポット。蓋、こしアミ、蒸籠がセットです



ボウルやザルにつきもののフチの巻き込みがないので、洗うのが簡単



その他、握りが軽いトングや計量から調理にも使える匙も展示販売します。

宮島弥山大聖院

宮島にある寺院で最も歴史が深いのが、真言宗御室派(総本山仁和寺)の大本山である大聖院です。空海が唐より帰朝後宮島に渡り弥山にて修行なされ、西暦 806 年(大同元年)に開基されました。明治維新までは十二坊の末寺を有し、厳島神社の別当寺として祭祀を行っていた厳島の総本坊です。

